

また
また
報

笑顔でつないだ希望の火

【町内聖火リレーの模様…関連記事 2～4 頁】



No.
1220

今号の主な内容

東京2020五輪 町内聖火リレー

11人が2.17kmを走りつなぐ

天空海闊

町のわだい

2～4

5

6～7

CONTENTS

7月1日号 2021

11人の 聖火ランナー



- ①山田 邦子さん (61)
- ②伊藤 敏郎さん (54)
- ③佐藤 文哉さん (34)
- ④田中 二郎さん (46)
- ⑤小笠原 正吉さん (46)
- ⑥間瀬 慶蔵さん (43)
- ⑦伊藤 明人さん (34)
- ⑧大川 育男さん (58)
- ⑨寺崎 勉さん (67)
- ⑩橋浦 公一さん (32)
- ⑪長谷川 光希さん (14)



災害公営住宅山田中央団地前で復興を支えてくれた皆さんに向けて「ありがとう」の気持ちを伝えるタオルを広げる山田小の児童たち。住宅のベランダからも応援する住民の姿が見られました

つなぐ へ発信

本県での聖火リレーは、全国で39番目の都道府県として、6月16日から18日にかけて28市町村を巡るルートで行われました。2日目の17日は、沿岸被災地8市町村を巡り、本町は、県内で

東京2020オリンピック聖火リレーが、6月17日に町内で行われ、本町の復興ふるさと大使の山田邦子さんを含む11人の聖火ランナーが復興した町並みを巡る約2.17*の道のりを継走しました。東日本大震災から10年の節目の年に、被災地の今の姿を伝えながら全国各地121日間をかけて巡る同聖火リレー。沿道に駆け付けた町民約2千人は、聖火の行方を見守りながら、大きく手を振り復興を支えた方々への感謝の気持ちを国内外へ発信していました。県内では、16日から3日間にわたり、約64*のコースを284人がつないでいます。

スタート地点の中央公園では開会セレモニーが開かれ、山田町第一保育所の園児13人による愛らしくも勇壮な虎舞が会場を盛り上げました。あいさつに立った佐藤信逸町長は「焼野原だったこの場所で、今日の日を迎えることができる」と誰が想像できたでしょうか。多くの方々に支えられて来たことを忘れてはならない」と述べ、聖火リレーを機に改めて復興支援への感謝をしようと呼び掛けました。

復興ふるさと大使の 山田さんが第1走者

13番目です。町内の走行距離は中央公園から織笠駅までの約2・17*。金融機関や商業施設などが集約された陸中山田駅前、災害公営住宅山田中央団地前を通り、高さ約10*の防潮堤が立つ国道45号を南下した後、織笠地区の高台住宅団地方面へと向かうルートです。震災後に新しく整備された施設などを経由することで、当時の壊滅的な状況から立ち上がった町の今の姿を世界へ発信する機会となりました。



開会セレモニーの中で復興支援への感謝を伝える佐藤信逸町長



いきいきとした虎舞を披露する山田町第一保育所の園児たち





第1走者 山田 邦子さん (タレント・山田町復興ふるさと大使)

“笑顔”のバトンリレーに

「私にふるさとを作ってくれてどうもありがとうございませう」と、明るく元気に登場したのは、タレントの山田邦子さん。山田町復興ふるさと大使として、町のPRに尽力していただいています。

「コロナ禍で悩みましたが、この10年は山田町と私の歩みでもあります。その節目の聖火リレーは特別なものです」と今回の参加を決めました。今の町を見た感想を尋ねると「人の力は本当に素晴らしいなと思います」と復興した町並みを見詰めます。本番前は「町の人々へ笑顔のバトンリレーができればと思います」と話していた



拍手の中、聖火を手にスタートを切る山田邦子さん

山田さん。開会セレモニーに登場すると持ち前の明るさと笑いを誘うトークで会場は大盛り上がり。笑顔いっぱい、でスタートを切り、聖火の火だけではなく、しっかりと「笑顔のバトン」もつなぎました。

東京2020五輪 町内聖火リレー

11人が2.17^{キロ}を走り

復興の姿と感謝 世界へ

らせていただきます。山田町大好き」と意気込み、聖火の火がトーチに移されると、会場からは大きな拍手が送られました。午後2時27分の出発時刻には「鎮魂と希望の鐘」の音と虎舞のおはやしを合図に駆け出し、記念すべき聖火リレーがスタートしました。

11人のランナーは、沿道からの応援に笑顔で応じながら走行し、トーチを近づけて聖火を渡す「トーチキス」では思い思いのポーズを取りながら次のランナーに聖火の火を引き継いでいきました。

沿道に町民約2千人 手旗などで走者応援

沿道には、町民約2千人が駆けつけ手旗などを振りランナーを応援。災害公営住宅山田中央団地前では山田小学校の児童たちが「ありがとう」と記された専用タオルを両手に、町の復興を支え、見守っていた。国内内外の方々へ感謝の気持ちを届けようとする光景も見られました。

コース内に流れる軽快な音楽や色鮮やかに装飾されたスポンサー車両の演出が来場者を楽しませるなど、オリンピッククムードを高めていました。

次ページへ続きます。

音楽やダンスでリレーを盛り上げるスポンサー車両とそれを楽しむ山田小の児童たち



聖火をつなぎポーズを決める伊藤敏郎さん(左)と佐藤文哉さん(右)





最終走者 長谷川 光希さん

元気な姿で感謝伝え励ましたい

当町出身の長谷川光希さんは、超低出生体重児で生まれ、現在は宮古市の支援学校に通っています。自分の成長を温かく見守ってくれた皆さんに自分の元気な姿で感謝の気持ちを伝え、同じ境遇にある子どもや家族を励ましたいという思いからランナーに応募しました。数日前から緊張していたという長谷川さん



横断幕で応援する皆さん（マスクは撮影のため外しています）

んですが、本番はトーチをしっかりと持ち、元気にたくましく走り切りました。大役を終えた後は「力を出し切れました。沿道からの応援がともうれしかったです」と感無量の様子でした。



最終走者に向かい笑顔で走る橋浦公一さん



織笠高台団地入口でランナーを迎える皆さん



織笠駅線路沿いでなびく大漁旗

町全体でつないだ 聖火リレーの成功

終着地点の織笠駅では、山田中学校吹奏楽部らによる息の合った演奏が行われ、線路沿いには地域住民により飾られた大漁旗がなびいていました。最終走者の長谷川光希さんの姿が見えると、応援に集まった人々が拍手で出迎えました。長谷川さんは、聖火を織笠駅の最終地点へ運び、次の経由地の大槌町へつなぐ大役を終えました。

コロナ禍という難題を乗り越え行われた聖火リレーの成功には、町民一人一人による新型コロナウイルス感染症の感染防止対策への理解と協力のほか、舞台裏で円滑な運営を支えた人たちの存在があります。町内の住民団体や関係機関、山田高校の生徒などが、事前の環境整備や交通規制、沿道整理に携わり、沿道の応援には、保育施設や小・中学校の児童・生徒約千人が活気ある応援で盛り上げました。開催の賛否が叫ばれた歴史的イベントですが、町全体でつないだ聖火の火は、町内を明るく照らす希望の光となり「復興五輪」への機運を一層高めました。



演奏でランナーを迎える山田中学校吹奏楽部と山田吹奏楽団



新型コロナウイルス対策を呼び掛けるプラカードを手に沿道整理を行う山田高の生徒たち

教育委員会だより vol.40

◆問い合わせ 町学校教育課総務係
(☎82-3111内線313)または町生涯学習課(☎82-3111内線621)へ。

天空海闊

—空、とこしえに碧くして 海、穏やかにどこまでも—

いのちと心を育む運動

推進強化月間(7月～9月)

山田町のちと心を育む連絡協議会では、7月から9月を「山田町のちと心を育む運動」の推進強化月間として、児童・生徒による生活改善標語の作成や町

内駅舎周辺などで啓発のぼりのはり、啓発のぼりや、町内の児童・生徒を「やまだの子」として地域ぐるみで見守り、育んでいこうという意識を高めていきます。

私たちの「いのちと心」を育む愛のひと声につながります。地域や家庭の中で登下校時の子どもたちを見守り、温かいあいさつの声かけに取り組みしましょう。



オリンピアン



よしお 義雄さん
(飯岡・72)

山田高校ボート部への入部をきっかけにボート競技を始める。ボート競技日本代表として、23歳の時にミュンヘンオリンピック(昭和47年)に出場。

現在は、山田町体育協会会長を務める。

東京2020 オリ・パラ大会 コーナー④

東京2020オリンピック・パラリンピック大会を盛り上げるための事業やイベントなどを7回に分けて紹介します。今回は、本町出身のオリンピックの一人である湊義雄さんに、オリンピックの思い出などを伺いました。

■オリンピック出場の思い出

実業団からの誘いもありましたが、地方で活動する人間でも結果が残せることを示したいと思い、実業団には所属せずに町内で働きのながら練習をしていました。遠方の大会に出場するため、全国各地のボート仲間に出会った。家に泊まらせてもらったり、たくさんの人に助けられました。どんな時でも見てくれる人、応援してくれる人がいると感じました。

しました。ボート競技は2千メートル競い、多くの選手は最初の500メートルが一番早いですが、自分たちは、最後の500メートルで追い上げて勝つことを強みにしていました。しかしわずかに及ばず予選敗退。世界の強さを実感しました。試合直後は悔しかったですが「もつとやれば何とかなる」と思いました。

■町民の皆さんへメッセージ

自分にとって「自分には無かったもの」「自分が気づかなかったこと」に出会ったのが、ボートでした。誰にでも「自分に合うもの」があります。「自分に合うもの」は、スポーツでも勉強でも自分が一生懸命やらないと見つけられません。子どもたちのうちからいろいろなことを体験してほしいと思います。

鯨峰爽やかに

町内小・中学校で給食が始まって一年が過ぎました。町のホームページには献立表や給食の写真を載せています。どうぞご覧になってください▼私が子どもの頃の昼食は、家庭により①弁当を持っていく②地元の商店でパンを買う③家に帰って食べる——と3つの方法に分かれていました▼小学校時代のある日、お昼休みを目前にして突然テスト用紙が配られたことがありました。しかも、時間内には到底終わらない問題量です。案の定4時間目のチャイムが鳴っても終わらず、提出した時にはお昼時間をだいぶ過ぎていました。走って家に帰り、大急ぎでお昼ご飯を詰め込んで戻ったことを半世紀経った今でも覚えてます。食べ物の思い出は何とやらです▼教師になつてから4時間目終わりのチャイムだけは何かあっても守るようにしていました。が、そのときの思い出が根底にあるのかもしれませんが。

教育長 佐々木 茂人

轟木・田子の木地区で清掃活動 地域ぐるみで通学路をきれいに

轟木地区教育振興運動実践協議会わらびの会(臼澤文男会長)では、6月6日に「クリーン作戦」と名付けた通勤・通学路の清掃活動を行いました。参加したのは轟木地区と田子の木地区の約80人。早朝から地域ぐるみで沿道の草刈りやごみ拾いに取り組みました。地区の子どもたちもごみ袋を手にもって自宅前から旧轟木小学校までの道端に落ちている空き缶やペットボトルなどを拾い集め活動に貢献。清掃後に行われたサツマイモの苗植えの地区行事にも積極的に参加し、ひたいに汗をにじませていました。



山田中で認知症サポーター養成講座 特徴や患者への接し方など学ぶ

6月16日、山田中学校(佐々木秀毅校長・生徒317人)で認知症サポーター養成講座が開かれ、1年生107人が認知症の特徴や患者への接し方を学びました。講師は「間違いを責めることで症状の悪化を招きます」と指摘した上で「優しく話し掛け、手伝いましょう」と適切な言葉掛けの必要性を強調。認知症の人がごみ出しの日を間違えた場合の事例研究が寸劇仕立てで行われると、生徒たちは「今日はごみの日じゃないよ。忘れないように紙に書いてね」などと温かい言葉を掛け、理解を深めていました。



2人が100歳を迎える



豊間根地区の伊藤ともゑさん 祝福の「あめっこ」に笑み

5月20日に伊藤ともゑさん(豊間根)が100歳を迎えられました。伊藤さんは釜石市の出身で、女学校卒業後は、釜石の製鉄所などに勤務。読書好きが高じて、釜石艦砲射撃の歴史書の編さんに携わった経験もあります。現在は、4人の子どもと7人の孫、7人のひ孫に恵まれ、震災後に本町へ移り、町内の介護施設に入所しています。施設ではお祝い会が開かれ、入所者や職員の皆さんが長寿を祝福。大好きな「あめっこ」のツリーが贈られると満面の笑みを浮かべていました。



飯岡地区の 関タミさん 「アロエ酒」が長寿の秘訣

「家族に支えられて今があります」と家族への感謝を語る関タミさん(飯岡)。5月26日に100歳を迎えられました。八幡町に7人兄弟の末っ子として生まれ、22歳で境田町に嫁いだ後は夫とともにホタテやカキの養殖業を営みました。現在は、3人の子どもと9人の孫、12人のひ孫に恵まれ、幼いひ孫たちの成長を見守りながら、お小遣いをあげるのを楽しみにしています。長寿の秘訣は、関さん特製の「アロエ酒」。薬草も入れて作るという特製酒を毎日欠かさず飲み、元気に過ごしています。



町のわだい

今月の題字 川村 京楓さん（船越小4年）



田植え作業後のかけっこ競争で笑顔の子どもたち

豊間根小5年生が田植え体験 泥にまみれ一株一株丁寧に

5月27日、豊間根小学校(門田^{とる} 徹 校長・児童127人)では地元農家が所有する水田で田植え体験を行いました。農業の大切さを知ってもらおうと「総合的な学習の時間」の一環で行われたもので、参加した5年生22人は、農家の指導を受けながらはだしになり手植え作業に取り組みました。一株一株丁寧に植えていく途中でぬかるみに足を取られ、泥まみれになる姿もあちらこちらに。参加した阿部太智君は「大変でしたが楽しかったです。秋の収穫が楽しみです」と笑みを浮かべていました。作業後に行われたかけっこ競争では、全員で歓声を上げ、泥の感触を楽しんでいました。

鯨館で巻貝の標本づくり 身近な海の生物への理解深める

鯨と海の科学館が主催する「海の体験教室」が6月13日と20日に開かれ、参加した親子ら9人が巻貝の標本づくりに取り組みました。初日は、しもかわ公園の岩場で標本づくりの題材となる殻長1、2センチほどのタマキビガイやエビスガイなどの採集を行い、その後、貝を煮て中身を抜きとる下処理などに挑戦。中身がちぎれないよう、つまようじを使いぐるぐると貝を回す作業に何度も苦戦する子も見られました。2日目には、貝の名前や採集日などを記載するラベル作りなどを行い標本が完成。参加した皆さんは全工程を通じ、身近な海の生物への理解を深めていました。



5年間交通事故死亡事故ゼロ達成 本町に賞賛状が贈られる

5月26日で5年間交通事故死亡事故ゼロを達成した本町に岩手県警大瀧健志本部長から賞賛状が贈られました。伝達式には佐藤信逸町長と宮古警察署の高橋淳署長、地域交通安全活動推進委員協議会の外館勝男委員、交通指導

隊の佐々木正光隊長、交通安全母の会連合会の阿部秋子会長、交通安全協会山田支会の瀧磯健治会長が出席。高橋署長から賞賛状を手渡された佐藤信逸町長は「皆様の日々の活動が称えられたものである。いただいた責任を背負い、官民一体となって今後も交通安全に取り組んでいきたい」と話しました。



「自転車安全利用モデル校」 山田高校が2年連続の指定

6月15日、山田高校(晴山 俊 校長、生徒91人)が「自転車安全利用モデル校」に指定され、宮古警察署の高橋 淳 署長から指定書が交付されました。同校は昨年もモデル校に指定。継続した安全利用が認められ2年連続の指定となりました。指定書を受け取った生徒会長の佐々木海音さんは「これからも全校生徒が自転車の安全な利用と歩行者優先で通行することを誓います」と決意を述べました。交付式終了後は交通安全講話が行われ、生徒たちは警察官の指導を受けながら「自転車走行シミュレーター」を使って一時停止や後方確認などの走行ルールと安全走行のための基本的な動作を再確認していました。



「シルバースOSネットワーク」は、行方が分からなくなった高齢者などを早期発見、早期保護するための仕組みです。事前に登録された対象者の情報を警察や行政、関係機関が共有し、速やかな捜索につなげます。認知症などで行方が分からなくなる恐れがある家族がいる場合は、事前の登録をお願いします。

▽登録に必要なもの ▼申請者の印鑑 ▼写真(町職員が撮影) ▼登録番号の交付 登録番号が

ご存知ですか

行方不明者の発見・保護につなげる
「シルバースOSネットワーク」



ステッカーを靴やかばんなどに貼っておくことで、身元や連絡先を確認する手がかりになります

記載されたステッカー(反射材)を交付します。

◆申込先・問い合わせ 地域包括支援センター(☎82-31136)へどうぞ。

援助や配慮が必要な人へ ヘルプマークを配布

町では、援助や配慮を必要としている人が、そのことを周囲に知らせることができる「ヘルプマーク」を無料で配布しています。身体障害者手帳や身分証明書などの提示は不要ですので、希望する人はお気軽に窓口へお越しください。



外出先などで「ヘルプマーク」を見かけた際には、思いやりのある行動をお願いします

- ▷ 配布対象 障害者や難病の人、妊娠初期の人など、援助や配慮を必要としている人
- ▷ 配布方法 町長寿福祉課窓口で申込者1人につき1個を配布

◆申込先・問い合わせ 長寿福祉課地域福祉係(☎82-3111内線149)へどうぞ。



山内 拓也さん(宮古市・21)

り、ゆかりある地での仕事に自然と力が入ります。休日でも地元消防団で活動するなど積極姿勢が光ります。今後の抱負を尋ねると「経験を積んで早く信頼される職員になりたい」と頼もしい限りです。

信頼される漁協職員に

「元気に挨拶。そして組合員の方に信頼してもらえよう、まずは自分が相手の名前を覚えることを心掛けて頑張ります」と快活に話すのは船越漁業協同組合に勤めて2年目の山内拓也さん。最初の配属先は購買課で漁業資材の販売や漁船保険の事務手続き、沖合での船上作業などの仕事も行っていました。

出身は宮古市で、宮古水産高校在学中は大浦地区で養殖漁業の実習を経験した山内さん。母親が山田町出身ということもあるが、山田町出身ということもある。今年4月からは給油所部門に異動。車・船の燃料販売やウニの開口日には集荷作業も行います。「組合員と接する機会が増え、名前を覚えてもらえるようになりました。認められたかなと思います」と新しい環境での喜びを感じています。組合員のため、漁協のためと自分にできることを考える真面目な性格。最近はフォークリフトや船の免許といった業務で必要な資格を取得したいと意気込みを語ります。

キッチンスタジオ ハーモニー

No.147

このコーナーでは、町栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんがちょびっとの塩でもおいしい料理、季節のおすすめや地元食材を使った料理などを紹介します。今回は、白米と相性ぴったりの「ナスとニラのピリ辛そぼろあんかけ」です。

【材料(2人分)】

豚ひき肉…100g[※] ニラ…1/2袋 ナス…中1本
モヤシ…1/2袋 ニンジン…1/5本 ニンニク…1片
ごま油…大さじ1 唐辛子…1/2本 糸唐辛子(飾り用)…適量
A{酒…大さじ2 醤油…大さじ1と1/2 みりん…大さじ2
鶏ガラスープの素…大さじ1 水…100ml[※]}
B{片栗粉…大さじ1 水…大さじ1}

【作り方】

- ①唐辛子を粗みじん切りにする。ニンニクは薄切りにし、ナスとニラ、モヤシを食べやすい大きさに切る。ニンジンは3cm程度の長さで短冊切りにする。
- ②ボウルにAを混ぜ合わせる。
- ③フライパンにごま油とニンニク、唐辛子を入れて香りが出るまで炒める。香りが出てきたら豚ひき肉を入れて中火で色が変わるまで炒める。
- ④③にニンジンとナスを入れて全体に油が回るよう

ナスとニラのピリ辛そぼろあんかけ



1人あたりの栄養素 330kcal[※]、塩分2.1g[※]

- 炒めたら、ニラとモヤシ、②を入れて味をなじませる。
- ⑤ボウルにBを入れ水溶き片栗粉を作る。
- ⑥④の野菜に火が通ったら⑤を入れて混ぜながらとろみをつける。火を止めて皿に盛り付け、糸唐辛子を上に飾ったら完成。

みんなのスペース

三陸鉄道は町の希望

東日本大震災で失ったものはたくさんあります。その中で印象に残っているのは「三陸鉄道」です。

三陸鉄道は車がない学生や高齢者にとって「なくてはならないもの」ですが、廃線の可能性もあったそうです。

2019年3月23日、三陸鉄道とJR東日本の路線を一体化し、三陸鉄道リアス線として再開しました。一体化したことで営業路線の総延長が第3セクター鉄道として日本最長となりました。

ところが約半年後の台風で不通区間が生じました。それでも2020年3月に全線復旧しました。

三陸鉄道リアス線が困難な状況に負けず多くの人々のために走っている姿に感動します。これからも「三鉄」は沿岸地域や山田町に希望を与えてくれると思います。

小林秀人(大浦・27)



うぐいすと口笛

織笠駅の前の山で鶯が美声で「ホーホケキョ」と鳴いたので、口笛で「ホーホケキョ」と呼んだら、偶然か「ホーホケキョ」と鳴いたので、野鳥といつてもつながりがあるんだなあ。

母の日に思う

今年も小庭に「はえとり花」が咲き満ちて心いやしている。親と手折った子どもの頃を忘れんやと云われているようだ。

戦中戦後の生活は楽ではなかったが、皆様と同じで、親の愛をたっぷり受けて育った頃がなつかしいなあ。

地区の薬屋さんでは雑誌なども出していた。「少女クラブ」が欲しくて買ってもらった時のうれしかったこと。13歳かな。

また「冷えた風にもあてたくない」「暑い陽にもあてたくない」親心。それに「かげ」になったり「ひなた」になったりして育てられた親心に勝るものはないと。幼少の頃からのあんなこと、こんなことをたぐりながら心こころ和なごみめている。

菊地 サカエ(織笠・86)

◆あて先・問い合わせ
〒028-1392(住所不要)
山田町役場総務課情報係(☎82-3111内線416)
へどうぞ。

小学時代の弁当の思い出

我が町は、昨年給食センターが完成し、小中学生は栄養豊かな給食を食べ父兄は安心し特にお母さんたちは朝の忙しさから解放されたと思う。

今は飽食の時代だが、私の小学時代は戦後で衣食住の物資が乏しく、特に食糧難のため配給物資があったが三食に事欠き、両親は仕事が忙しく、日常生活をしながらの食糧確保に苦労したと思う。配給米では足りなく麦やヒエ、粟、めのこ(海藻の一種)などを入れたごはん、味は良くないが不平は言わずに食べた。

私は傘寿を過ぎ、小学時代の弁当が懐かしく思い出す。弁当箱はアルミ弁当箱で中仕切り。朝食のおかずが入り、汁物だにご飯に汁がしみて格別な味がしておいしかった。日の丸弁当は梅干しが1個、中心に入っていた。海苔弁当は弁当一面に海苔が敷いていた。当時は旧正月で正月過ぎると弁当いっぱいにな粉もちが入り、沢庵をおかず食べた。

冬には学級に火鉢が入り、その周りに学級全員の弁当を積んでおき、温めると匂って4時限の授業は腹が減り早く食べた。

て授業が頭に入らなかつた。

小学6年のとき友達のY君が得意げに「明日はおかずにはびを持ってくる」というのでどんな料理を持ってくるのかと想像していたら、当日昼時間に自慢げに弁当のふたを開け「ほら」と言つて箸でつまんで見せられたが、煮込んだへびの頭や皮や小骨がみえ、ご飯の上に乗っていて「魂消たまげで身震い」し、あとずさりして自分の席に戻り弁当が食べられなくてY君をちらちらと見るとおいしそうにもりもり食べていて驚嘆した。弁当を食べ終えてY君にうまかつたかと言くと「うん」と言っていた。

Y君は度胸があり、母さんは愉快な人で何のへびかわからないがよく料理を作ったと思う。残念だが2人とも亡くなっている。

私の小学時代は米国支援の脱脂粉乳を飲んだのが給食だと思ふ。弁当は食糧難の時代であつたため母は弁当作りが大変であつたと思うが季節に合った弁当で、きな粉餅弁当や海苔弁当などはおいしく、忘れられなくまた食べたくなる。

心より母に感謝している。
松崎 万太郎(船越・81)

広報クイズ No.288

全問正解者の中から抽選で10人に図書カード500円分をプレゼント！3つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- 6月17日に行われた聖火リレーで山田町を走ったランナーは何人？
① 11人 ② 13人 ③ 15人
- 援助や配慮を必要とする人に配布するのは「〇マーク」？
① ヘルプ ② SOS ③ 助けて
- 次のうち、巡行船が出ているのは「〇海水浴場」？
① オランダ島 ② 小島 ③ 宝島

【応募方法】 はがきに下記の内容を記載しご応募ください。当選者の氏名、年齢、地区名は来月1日号で発表します。応募は1人1通です。

63 〒028-1392

山田町役場
広報クイズ係
行

(住所記載不要)

・クイズの答え

(例) ①-A
②-B
③-C

・氏名
・年齢
・住所
・連絡先

「みんなのスペース」へのイラストの投稿を兼ねる場合は、氏名などの情報を表面に記載してください。

【締め切り】 7月16日(当日消印有効)

【当選者発表】 前回の正解は、①-A、②-C、③-Bでした。応募数は21通、抽選の結果次の10人が当選しました。

▶長崎…福士玲子(63)▶山田…大石きく子(67)▶船越…黒沼リアノ(86)▶大浦…岡智子(77)▶織笠…菊地サカエ(86)、昆想一朗(11)、下村いおり(3)▶豊間根…中嶋正(72)、佐々木栄子(?)▶宮古市…阿部喜子(41)
〈敬称略〉

ぼくのゆめ

ささき やまと くん
(山田町第一保育所・6)

おおきくなった
らけいさつかん
になって、ごろぼう
をつかまえたいで
あ。



やまだ 文芸広場

「雨風の空・・・」
雨に濡れて、梅雨の晴れ間に虹の空

「地図・・・」
道を探す地図。家族写真を一枚残したい。
笑って、ハイ、チーズ。

シュガー(船越・43)

地上との 距離の間の 雲低く 荒川高原 てっぺんの空

顔引き締め 鉄棒つかむ 五歳児の 足がついに 宙を蹴り上ぐ

いっちゃん(豊間根・69)

竹の葉の 風のあるらしき 今朝の春

老木の つつじの花が 今年も咲き 老いたるわれを 励ます如し

溜息の ひとつひとつを かためたる やうに紫陽花 濃く薄く咲く

内館 洋一(飯岡・78)

そば種まき体験に参加ください

白石集落農業生産組合では、そば種まき体験を開催しますので、ぜひご参加ください。

日時 7月18日(日) 午前9時～正午

場所 水車小屋(織笠白石地区)

費用 500円(高校生以下無料)

◆申込先・問い合わせ 白石集落農業生産組合 中村☎090-8250-1500へどうぞ。



介護保険制度が改正

8月から施設利用者の負担軽減基準など変更

介護保険制度の見直しが行われ、8月から介護保険施設やショートステイを利用する人の食費・居住費の利用者負担などが次のとおり変わります。

◎負担軽減の認定基準を変更

介護保険施設やショートステイ利用者の食費・居住費は、自己負担が原則ですが、低所得者には、食費・居住費の負担軽減を行っています。8月からは負担軽減の認定要件のうち、預貯金額が変わります（下表①）。

◎食費（日額）の負担額を変更

介護施設入所者・ショートステイ利用者の食費（日額）の負担

限度額が変わります（下表②）。居住費の負担限度額は、変更ありません。

■負担軽減は申請を

世帯全員が町民税非課税の場合は、申請により食費・居住費の負担軽減を受けられます。詳細はお問い合わせください。

◆申請先・問い合わせ

せ 町長寿福祉課
介護保険係（☎ 3111内線135）へどうぞ。

◆表①：負担軽減の認定基準となる預貯金額

合計所得金額と年金収入額	7月まで	8月から
80万円以下	単身：1,000万円 夫婦：2,000万円	単身：650万円 夫婦：1,650万円
80万円超 120万円以下		単身：550万円 夫婦：1,550万円
120万円超		単身：500万円 夫婦：1,500万円

◆表②：食費の負担限度額

合計所得金額と年金収入額	施設入所		ショートステイ	
	7月まで	8月から	7月まで	8月から
80万円以下	390円	390円	390円	600円
80万円超 120万円以下	650円	650円	650円	1,000円
120万円超	650円	1,360円	650円	1,300円

高校生以上の初心者が対象です

「介護の入門的研修」を開講

町では、高校生以上で介護の仕事に興味がある初心者の人を対象に「介護に関する入門的研修」を開講します。

現場経験が豊富な講師が、介護に必要な知識や技術などを基礎から分かりやすく講義します。介護の仕事に興味がある人や家庭介護に関心のある人、進路

の参考にしたという高校生など、お気軽にご参加ください。

▼募集人数

▼基礎講座のみ：16人

▼基礎講座と入門講座：12人

▼受講料 無料

▼申込期限 7月20日（定員に達し次第終了）

▼受付時間 平日 午前8時～午後5時

▼その他 ▼基礎講座と入門講座の全日程を受講した人には、

修了証明書を交付します。▼修了者は「岩手県介護員養成研修」の受講科目の一部が免除されます。

◆申込先・問い合わせ

せ （社福）山田町社会福祉協議会
（☎ 09001706016003）へどうぞ。

◆日程・会場

コース	期 日	時 間	講義内容	会 場
基礎講座	8月1日（日）	午前9時～午後0時20分	介護の基本や基礎知識	町中央コミュニティセンター集会室
入門講座	8月22日（日）	午前9時～午後4時10分	基本的な介護の方法	山田町社会福祉協議会会議室（山田15-82-2）
	9月12日（日）	午前9時～午後4時10分	基本的な介護の方法、障害への理解	
	9月26日（日）	午前9時～午後4時半	認知症への理解、介護での安全確保	

町長室から

東京2020オリンピックの聖火が山田の街中を駆け抜けた。10年前の震災で焦土と化した全てが無くなったあの日に、聖火リレーが行われることを想像できた人はいただろうか。今年で10年という大きな節目の年を迎えることができた。この間、町民の皆さまには日々多くの困難があったと思う。今後も様々な苦難があると思うが、行政としてきめ細やかな対応をとっていくなくてはならない。聖火ランナーの第1走者は山田町復興ふるさと大使の山田邦子さん。震災後すぐにトラックいっぱい支援物資と共に駆けつけていただいた。中央公民館でコンサートを開いていただいたこともある。そして、今回は山田のために走りたいとおいでいただいた。多くの支援によって今日を迎えることができたことに改めて感謝すると同時に、後世に伝えていかななくてはならないと聖火を見て心を新たにしたい。

山田町長 佐藤 信逸

17日に海水浴場オープン

夏だーっ！
海に行こう

町では、17日から荒神・浦の浜・オランダ島海水浴場を開設します。遊泳時間は午前9時から午後4時までです。この夏の思い出づくりに山田の海で楽しみませんか。

◆問い合わせ 町水産商工課観光振興係(☎82-3111内線223、224)へどうぞ。

■荒神海水浴場

▷開設期間 7月17日(土)～8月15日(日)
▷主な設備 ▶温水シャワー▶トイレ▶駐車場(約50台)

■浦の浜海水浴場

▷開設期間 7月17日(土)～8月15日(日)
▷主な設備 ▶温水シャワー▶トイレ▶駐車場(約120台)
▷その他 隣接するシーカヤック艇庫では、シーカヤックの貸し出しを行っています。貸し出しを希望する場合は、使用日の3日前までに申請が必要です。詳細は町水産商工課へお問い合わせください。

■オランダ島海水浴場

▷開設日 7月17日(土)～8月15日(日)のうち、金・土・日曜日、祝日

▷主な設備 ▶トイレ▶更衣室

※売店や自動販売機などはありません。

◎巡行船の運航

開設日に巡行船を運航します。完全予約制ですので、お早めにお申し込みください。

※2歳以下の子どもは乗船できません。

▷定員 25人

▷料金 ▶中学生以上…500円▶小学生…250円▶幼児…無料

◇運航時刻表

便	往路	復路
①	午前9時	午後1時半
②	午前9時半	午後2時
③	午前10時	午後2時半
④	午前10時半	午後3時
⑤	午前11時	午後3時半

◇巡行船乗り場位置図



◆巡行船の予約先・問い合わせ (一社)山田町観光協会(☎65-7901)へどうぞ。

プー ル 情 報

山田中 プール 16日から無料開放

▷開放日時 7月16日(金)～8月12日(木)のうち火曜日～土曜日 午後6時～8時半
▷注意事項 ▶小学生以下の人は、保護者の同伴が必要です。▶泳ぐ際はスイミングキャップを着用してください。▶県外から来た人は、来町日から2週間程度経過してから利用してください。

◆問い合わせ 町生涯学習課社会体育係(☎82-3111内線682、622)へどうぞ。

旅行村のジャブジャブプール 利用できません

船越家族旅行村のジャブジャブプールは、施設が破損しているため利用できません。ご理解をお願いします。

◆問い合わせ 町水産商工課観光振興係(☎82-3111内線223、224)へどうぞ。



各開設場所で働きませんか 期限付き臨時職員を募集

山田町観光協会では、町内海水浴場のオープンに合わせ、期限付き臨時職員を若干人募集します。勤務を希望する人は7月13日までにお申し込みください。
▽勤務する海水浴場 ▼荒神海水浴場 ▼浦の浜海水浴場 ▼オランダ島海水浴場
▽任用期間(予定)
7月16日～8月16日(オランダ島海水浴場は開設日のみ)
▽勤務時間 午前8時半～午後5時

◆申込先・問い合わせ (一社)山田町観光協会(☎65-7901)へどうぞ。
※週4日勤務可能な人(勤務日は相談に応じます)
▽勤務内容 海水浴場の清掃と監視
▽賃金 月額6600円
▽応募資格 体力に自信があり、各海水浴場まで通勤できる高校生以上の町民

国民年金保険料の免除申請

7月1日から受け付け

国民年金保険料は、

年金制度を運営するための大切な財源であり、納付は私たちの義務です。ただし経済的な理由などで保険料を納めることができない場合は「免除制度」がありますので忘れずに申請してください。

▽申請受け付け 7月

1日から

▽対象期間 7月分～来年6月分(2年1カ月前の保険料から免除申請ができます)

▽免除区分 ▼全額免除：保険料の全額を免除 ▼一部免除：所得に応じて保険料の一部を免除(4分の3免除、半額免除、4分の1免除) ▼納付猶予：前年の所得が一定額以下の場合、保険料の納付を猶予

※一部免除は、納付が必要な保険料を納めなければ「未納期間」として取り扱われ、老齢年金などを受給できない場合がありますので忘れずに納付してください。

▽申請に必要なもの 年金手帳(基礎年金番号がわかるもの)またはマイナンバーカード
※退職した人は雇用保険受給資格者証や離職票を併せてお持ちください。

◆申請先・問い合わせ 宮古年金事務所(☎62-11963) / 町町民課住民記録係(☎82-3111内線122)へ。

鯨館の運営を審議

協議会委員を募集します



町では、鯨と海の科学館の運営などを審議するための運営協議会委員を募集します。

▽募集期間 7月5日～30日

▽募集人数 若干名

▽応募要件 ▼町内在住であること ▼町の社会教育に関心があること ▼今年4月1日時点で満18歳以上であること ▼平日の日中、不定期に開催する会議に出席できること ▼町の政策形成に直接関与できる立場でないこと

▽任期 委嘱の日から令和5年3月31日まで

※年に1～2回会議を行う予定です。

▽職務内容 ▼同館の運営に関すること ▼資料の収集や展示に関すること ▼調査研究に関すること——など

▽応募方法 申込書に必要事項を記入し提出

▽申込書配布先 中央公民館と町中央コミュニティセンター
▽選考結果 応募者全員に結果を通知します。

◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課文化係(☎82-3111内線630)へどうぞ。

体験教室 は楽しさいっぱいですよ

町民や町内に勤務している人はどなたでも参加できます(小学校低学年の人は保護者同伴)。開催日の3日前までにお申し込みください。

◎「小久慈焼き」陶芸教室

▷開催日 ▶①7月28日(水) ▶②8月18日(水)
▷時間 ▶午前10時～11時半 午後1時半～3時
▷場所 ▶①船越防災センター ▶②豊間根生活改善センター
▷費用 千円

◎パクパク小物入れ(貝の口)講座

▷開催日 ▶①7月18日(日) ▶②9月23日(木・祝) ▶③10月23日(土) 各午前10時～正午
▷場所 ▶①飯岡コミュニティセンター ▶②大沢下条コミュニティセンター ▶③山田高台団地コミュニティセンター
▷費用 600円
▷持ち物 裁縫道具

◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会教育係(☎82-3111内線623)へどうぞ。

◎海藻おしばアート教室

▷開催日時 7月17日(土) 午前9時～正午
▷場所 鯨と海の科学館
▷対象 どなたでも参加できます
▷定員 12人
▷費用 300円
▷申込期限 7月16日
◆申込先・問い合わせ 鯨と海の科学館(☎84-3985)へどうぞ。



◎海の子野外教室

▷開催日 7月29日(木)～31日(土)の2泊3日
▷時間 29日…午前9時半受付開始 31日…午後3時半解散
▷場所 陸中海岸青少年の家と周辺のエリア
▷内容 海洋スポーツやキャンプファイア、星空観察会、野外炊事、沢登り——など
▷対象 小学校5・6年生で全日程参加できる児童
▷定員 35人(応募者多数の場合は抽選)
▷費用 6千円(食費や傷害保険料含む)
▷申込期限 7月8日
◆申込先・問い合わせ 陸中海岸青少年の家(☎84-3311)へどうぞ。



カメラに向かってピース

おしらせ

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス

<https://www.town.yamada.iwate.jp>

各種の無料相談 お気軽に利用を

◎心配ごと相談所

▷相談日 ▶7月7日(水)…荒川農業構造改善センター▶8日(木)…川向コミュニティセンター▶14日(水)…長崎第二団地集会所▶21日(水)…県営織笠アパート集会所▶28日(水)…田の浜コミュニティセンター

▷時間 午後1時半～3時

▷内容 悩み事や福祉の心配事

◆問い合わせ 山田町社会福祉協議会(☎82-3841)へどうぞ。

◎こまりごと なんでも相談会

▷日時 7月9日(金)

午前10時半～正午

▷場所 町中央コミュニティセンター

▷内容 仕事やお金の困り事

◆問い合わせ 宮古圏域くらしサポートセンター(☎65-8815)へどうぞ。

◎山田町法律相談センター

▷相談日 7月6日(火)、13日(火)、20日(火)、27日(火)

▷時間 午前10時～午後3時

▷場所 町中央コミュニティセンター第1研修室

▷内容 法律の悩み事など

◎宮古地区法律相談

▷相談日 7月1日(木)、8日(木)、15日(木)、29日(木)

▷時間 午前10時～午後3時

▷場所 宮古市役所本庁舎1階

▷内容 お金に関する相談など

▷申込先 宮古市市民相談室(☎62-2111)

◆問い合わせ 岩手県弁護士会(☎019-623-5005)へどうぞ。

◎行政相談所

▷相談日 7月21日(水)

▷時間 午後1時半～3時半

▷場所 町中央コミュニティセンター第2研修室、集会所

▷内容 行政機関への要望など

◆問い合わせ 町町民課地域安全係(内線126)へどうぞ。

介護家族のための リフレッシュ教室

町では、家族を介護している人を対象にリフレッシュ教室を開催します。あなたも参加者同士の情報交換や交流を通じ、心身のリフレッシュをしてみませんか。

▷日時 7月15日(木)

午後1時～2時半

▷場所 まちなか交流センター

▷内容 リラックスグッズ作りや講話、介護の相談など

▷費用 無料

▷申込期限 7月12日

◆申込先・問い合わせ 山田町地域包括支援センター(☎82-3136)へどうぞ。

たんぽぽ学級に ご参加ください

◎「七夕飾りを作ろう」

▷日時 7月6日(火)

午前10時～11時半

▷場所 中央公民館小ホール

▷内容 七夕飾り作り

▷持ち物 飲み物やおやつ

▷費用 無料

▷申込期限 7月5日

◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会教育係(内線623)へ。

お口の健康学ば 座談会あります

町では、健康座談会を開催します。どなたでも参加できますので、ぜひお越しください。

▷開催日 ▶7月13日(火)…猿神農業担い手センター▶16日(金)…船越防災センター

▷時間 午前10時～11時半

▷内容 講話「お口の健康が元気の秘訣」、血圧測定、ラジオ体操、希望者への健康相談や栄養相談

▷費用 無料

※申し込みは不要ですので、当日会場にお越しください。

◆問い合わせ 町健康子ども課(内線615)へどうぞ。

裁判所職員採用試験 申し込みは6日から

◎一般職採用試験(高卒者区分)

▷第1次試験日 9月12日(日)

▷試験科目 基礎能力試験(多肢選択式、作文試験(記述式))

▷受付期間 ▶インターネット(推奨)…7月6日午前10時～15日▶郵送…7月6日～9日(当日消印有効)

※詳細はお問い合わせください。

◆問い合わせ 盛岡地方裁判所総務課(☎019-622-3352)へ。

自衛官等採用試験 願書受け付けます

防衛省では、来年3月・4月採用の自衛官を募集します。採用試験の申し込みは、7月1日から受け付けます。

▷試験区分と申込期限 ▶自衛官候補生・一般曹候補生…9月6日▶航空学生…9月9日▶防衛医科大学校看護学科学生…10月6日▶防衛医科大学校医学科学生…10月13日▶防衛大学校学生…10月27日

◆問い合わせ 自衛隊宮古地域事務所(☎63-3881)へ。

保護された犬猫の 譲渡会を行います

◎保護犬猫譲渡会

▷開催日 7月24日(土)

▷時間 午後1時～3時

▷場所 宮古地区合同庁舎正面玄関前(宮古市五月町)

▷内容 犬猫との対面、譲渡前講習会、譲渡

◆申込先・問い合わせ 宮古保健所環境衛生課食品医薬品チーム(☎64-2218)へどうぞ。

19日に役場前で献血 みなさんのご協力を

岩手県赤十字血液センターでは、役場前で献血を行いますので、ご協力をお願いします。

▷日程 7月19日(月)

▷時間 ▶午前9時半～11時半▶午後1時～4時

▷場所 役場玄関前

▷対象 16歳から69歳まで

※65歳以上の人は、60歳から64歳までの間に献血をしたことがある人

◆問い合わせ 町健康子ども課健康づくり係(内線613)へ。

男女共同参画に興味 ある方を対象に講座

岩手県男女共同参画センターでは「いわて男女共同参画サポーター養成講座」を開講します。

▷開講期間 9月1日(水)～11月15日(月)

▷受講方法 ▶動画視聴▶会場参加(任意)

▷対象 県内に居住・勤務している18歳以上の人

▷サポーターの認定要件 10講座を受講し振り返り用紙とレポートを提出

▷申込方法 ▶下記のQRコードから申し込み▶主催者ホームページ(<https://www.aiina.jp/site/danjo>)に

掲載の参加申込書をファクスかメールで提出

▷申込期限 7月31日

◆申込先・問い合わせ 岩手県男女共同参画センター(☎019-606-1761/ファクス019-606-1765/メールdanjo@aiina.jp)へどうぞ。





サマージャンボ7億円

(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ5,000万円

(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

7月13日 2種類同時発売!

発売期間 7/13(金)～8/13(金)
抽せん日 8/25(金)

公益財団法人岩手県市町村振興協会 各1枚 300円

おめでとう・おくやみ

5月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は性別と保護者

- ▷ 山田 澤田楓梨(女・亮佑)
- ▷ 船越 山崎俐音(男・拓美)
- ▷ 織笠 橋浦叶芽(女・公一)
- ▷ 大沢 福士琳平(男・和平)
- ▷ 豊間根 芳賀絢名(女・暁洋)
- ▷ 石峠 長根暖空(男・叶)

〔結婚した二人〕（ ）は住所

- 佐藤孝哉(荒川)・佐々木瑞穂(宮古市)
- 清水翔平(船越)・伊藤史織(八幡町)

〔死亡〕（ ）は年齢

- ▷ 山田 今野清(84)、井上妙子(91)、大手登(90)、東梅義雄(95)
- ▷ 船越 内川恒男(76)
- ▷ 大浦 橋田京一(54)、佐々木章雄(79)
- ▷ 織笠 川村朝子(85)、湊久子(76)、篠澤寅三(76)、小林令子(67)
- ▷ 豊間根 木村善孝(82)、芳賀金悦(83)、芳賀ミワ(89)、伊藤敦(47)
- ▷ 石峠 相蘇正三郎(93)
- ▷ 荒川 佐々木隆義(73)、平山林盛(84)

町民のうごき

(5月1日～31日)

- ▷ 出生……7人 ▷ 転入……26人
- ▷ 死亡……22人 ▷ 転出……28人

- ▷ 人口…14,911人(今月減17人)
- 男…7,296人 女…7,615人
- ▷ 世帯数………6,517世帯

◆聖火リレーのトーチの一部には、応急仮設住宅の廃材が使用されています。避難生活を支えた仮設住宅が新たな環境で生活する人々に囲まれて町を巡ったと思うと、感慨深いものがありますね。

◆皆さんは聖火リレーをご覧になりましたか？ランナーの勇姿や沿道で応援する皆さんの笑顔。町の歴史に新たな1ページが加わりましたね。しっかり写真に納めさせていただきます。



早



※敬称略、() 内は地区名・性別・保護者です。



内 館 知 夏
(長崎・女・重人)



山 根 心 晴
(後楽町・男・健児)



市 澤 愛 仁
(山田・男・裕二)



伊 山 珠 加
(船越・女・竜一)



横 田 奏 翔
(船越・男・和)



遠 藤 大 河
(織笠・男・陽介)

第35回波岡實杯争奪 山田町民卓球大会

本町出身で全日本卓球選手権大会でも活躍した波岡 實氏から寄贈された優勝杯をかけて、ラージボール卓球大会を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

日時 7月25日(日)
午前9時から

場所 山田中学校体育館



団体戦

- 1 チーム4人
- ・女子シングルス
- ・混合ダブルス
- ・男子シングルス

個人戦

- ・フリーの部
- ・男子ベテランの部
- ・一般女子の部
- ・女子ベテランの部

▷ 対象 町民と町内に勤務する人

▷ 参加料 200円

▷ 申込期限 7月20日

◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会体育係(☎82-3111内線622、682)へどうぞ。